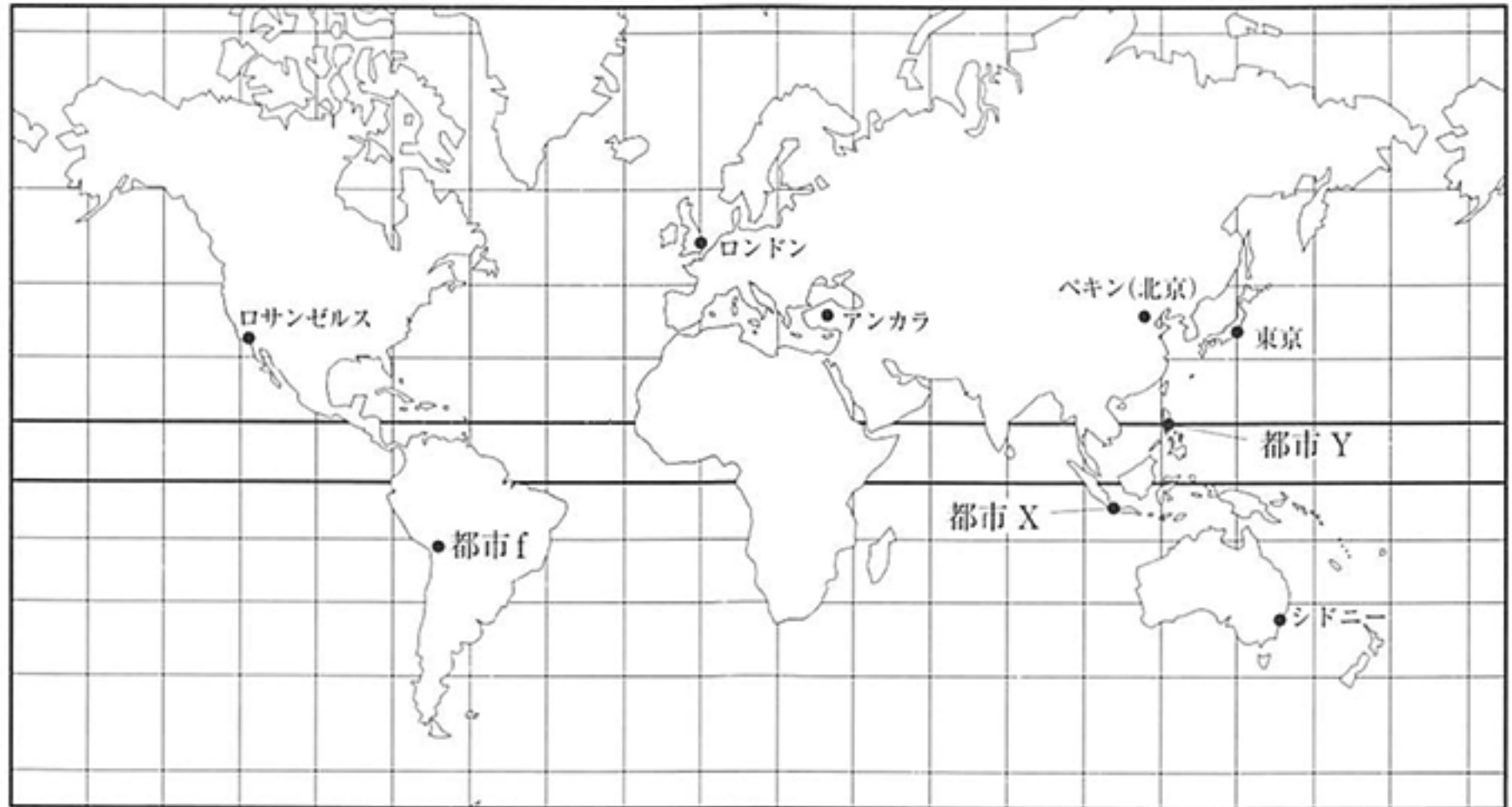
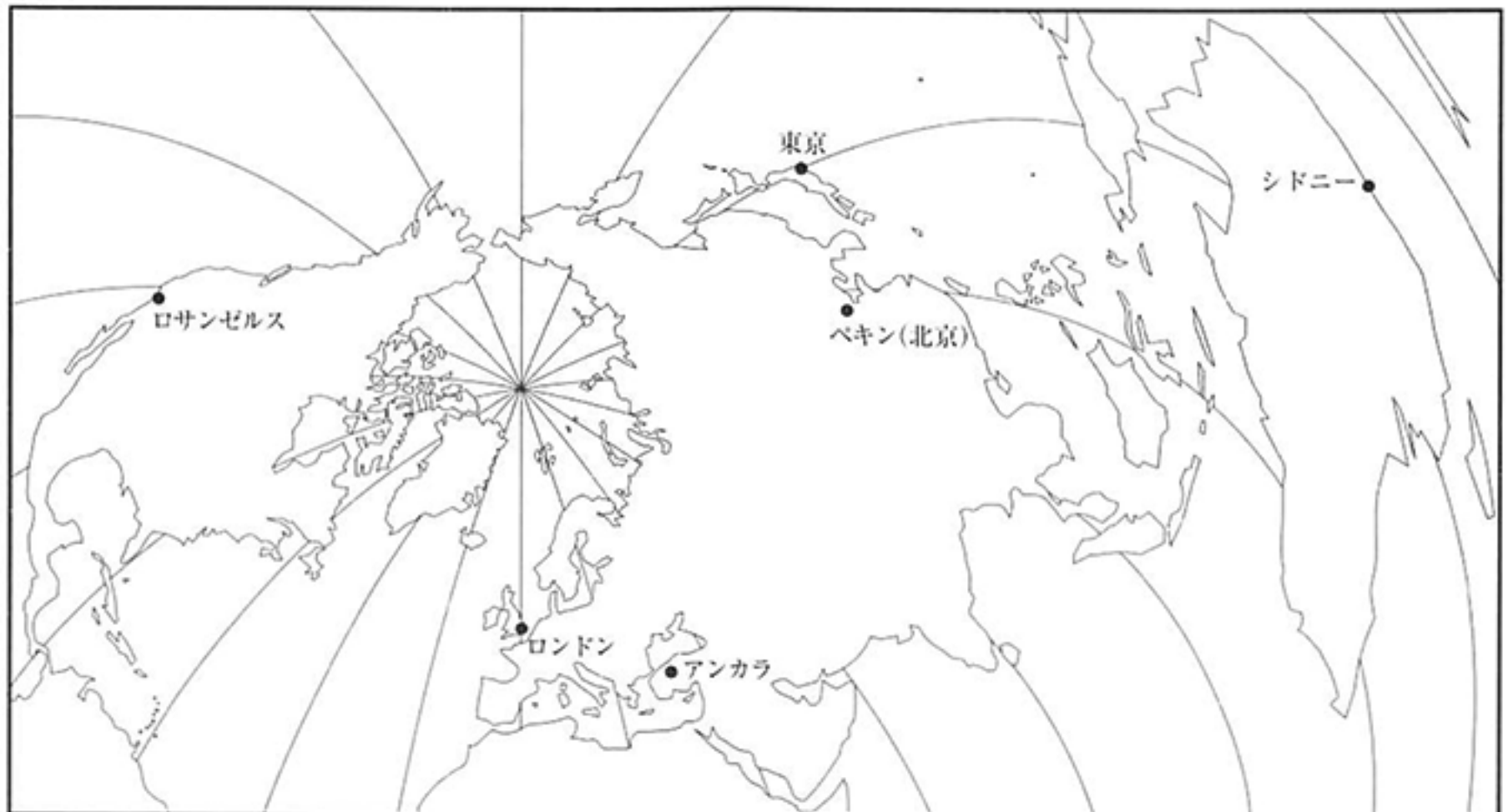


問1 次の略地図Ⅰは、緯線と経線が直角に交わった地図である。また、略地図Ⅱは、ロンドンを中心とした世界地図の一部分を抜き出したもので、ロンドンからの距離と方位が正しく表されている。これらの地図について、あとの各問いに答えなさい。なお、略地図Ⅰは、緯線は赤道から15度ごと、経線は本初子午線から20度ごとに引いてある。また、略地図Ⅱは、緯線は省略しており、経線は本初子午線から20度ごとに引いてある。

略地図Ⅰ



略地図Ⅱ



- (ア) 次の [] 中の [あ] , [い] にあてはまるものの組み合わせとして最も適するものを、あとの1～4の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

略地図Ⅰにある [あ] で示した線は、赤道である。日本の緯度は、赤道を基準として北緯で示し、日本の経度は、本初子午線を基準として [い] 経で表す。

1. あ：a い：西 2. あ：a い：東 3. あ：b い：西 4. あ：b い：東

- (イ) 次の [] 中の [う] , [え] にあてはまるものの組み合わせとして最も適するものを、あとの1～4の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

略地図Ⅰ及び略地図Ⅱにあるシドニーは、ロンドンから見てほぼ [う] の方位に位置する。また、ロンドンから東京へ航空機を利用して最短のコースで飛行すると途中 [え] の上空を通過する。

1. う：北東 え：大韓民国（韓国） 2. う：北東 え：スウェーデン
3. う：南東 え：大韓民国（韓国） 4. う：南東 え：スウェーデン

- (ウ) 略地図Ⅰ及び略地図Ⅱにあるベキン（北京）に住む高校生が、シドニー、ロンドン、ロサンゼルスそれぞれに住む3人の高校生に呼びかけてインターネット通信を利用した会議を行った。次の [] 中の文は、会議に参加した高校生の感想である。なお、会議は、ベキン（北京）の現地時間で午後1時に始まり、1時間で終了した。 [] 中の生徒c、生徒dが住む都市の名称の組み合わせとして最も適するものを、あとの1～6の中から一つ選び、その番号を答えなさい。なお、サマータイムの設定はないものとする。

高校生の感想

生徒c：私は、夕食をとった後、会議に参加しました。自分とは違う考えに触れることができ、有意義な時間になりました。会議は午後10時に終わりました。

生徒d：私は、朝早く起きて、会議に参加しました。いろいろな意見が出てとてもおもしろかったです。午前6時に会議が終了し、それから学校へ行きました。

生徒e：僕は、先生やクラスメートとともに、学校のコンピュータールームで午後3時から始まる会議に参加しました。また参加したいと思います。

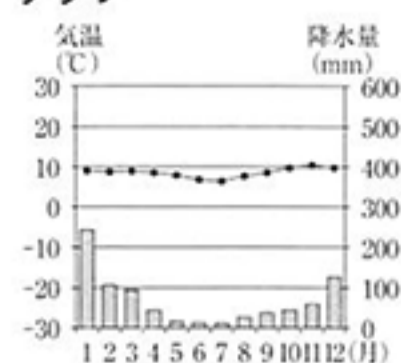
1. 生徒c：ロンドン 生徒d：ロサンゼルス 2. 生徒c：ロンドン 生徒d：シドニー
3. 生徒c：ロサンゼルス 生徒d：ロンドン 4. 生徒c：ロサンゼルス 生徒d：シドニー
5. 生徒c：シドニー 生徒d：ロンドン 6. 生徒c：シドニー 生徒d：ロサンゼルス

- (エ) 略地図Ⅰ及び略地図Ⅱにあるシドニー、東京、アンカラ、ロサンゼルスの中で、地震の発生頻度が最も少ない地点として適するものを、次の1～4の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

1. シドニー 2. 東京 3. アンカラ 4. ロサンゼルス

(オ) 次のグラフは、略地図 I にある都市 f の月ごとの平均気温と降水量を表したものである。都市 f の周辺で見られる伝統的な住居の説明と都市 f の周辺で飼育される代表的な家畜の組み合わせとして最も適するものを、あとの 1～4 の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

グラフ



伝統的な住居

- g. 太い丸太を組み合わせてできた住居
- h. 石や日干しレンガなどでできた住居

代表的な家畜



(『理科年表 平成 22 年』をもとに作成)

- 1. g と i
- 2. g と j
- 3. h と i
- 4. h と j

(カ) 次の [] 中の [お] , [か] にあてはまるものの組み合わせとして最も適するものを、あとの 1～4 の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

東南アジアには多くの民族が暮らしており、宗教も多様である。略地図 I にある都市 X を首都とする国には、かつて西アジアの商人が香辛料を買い求めに来るようになり、[お] がもたらされた。また、都市 Y を首都とする国には、16 世紀にスペインの植民地とされたことから、[か] の教えが広まった。現在でも、それぞれ国民に占める信者の割合が最も大きい。

- 1. お：イスラム教 か：カトリック
- 2. お：イスラム教 か：プロテスタント
- 3. お：ヒンドゥー教 か：カトリック
- 4. お：ヒンドゥー教 か：プロテスタント

(キ) 次の表は、略地図 I にある都市 X を首都とする国の輸出品と輸出額の割合を表したもので、表 I または表 II のいずれかが 1977 年、もう一方が 2014 年のものである。これらの表について説明した、あとの [] 中の [き] , [く] にあてはまるものの組み合わせとして最も適するものを、1～4 の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

表 I

石炭	11.8%
パーム油	9.9%
機械類	9.0%
液化天然ガス	6.6%
原油	5.3%
その他	57.4%

表 II

原油	62.9%
木材	8.8%
コーヒー豆	5.5%
生ゴム	5.4%
石油製品	4.3%
その他	13.1%

(『日本国勢図会』をもとに作成)

この国は、1980 年代ごろから日本企業などとの結びつきを強め、産業が大きく変化した。表からは、1977 年は [き] が輸出品の第 1 位であるが、2014 年になると [く] ことがわかる。

- 1. き：石炭 く：日本企業などの原油に対する需要が高まり、原油の輸出額の割合が増加した
- 2. き：石炭 く：日本企業などの進出で農林業が発達し、木材の輸出額の割合が増加した
- 3. き：原油 く：日本企業などの生ゴムに対する需要が高まり、生ゴムの輸出額の割合が増加した
- 4. き：原油 く：日本企業などの進出で製造業が発達し、機械類の輸出額の割合が増加した

問2 Kさんは、夏休みを利用して長野県を訪れ、さまざまなことを調べてメモを作成した。これについて、あとの各問いに答えなさい。

メモ

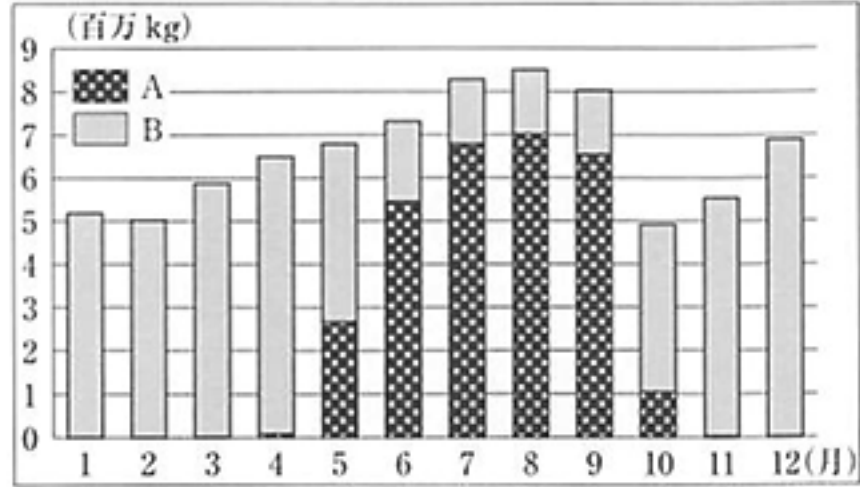
長野県では、ひのきなどの針葉樹を利用して木材を生産しています。しかし、1960年代後半からは、主に あ が増加した影響により木材の価格が い し、国産木材の流通量は減少しました。農業では、①栽培時期をずらす工夫により商品の価値を高めたものを出荷しています。工業では、戦前は近代日本の経済成長を支えた②製糸業が盛んでしたが、戦後は精密機械工業が発達しました。また、現在は電子機器などを製造する工場が県内に進出しています。

(ア) 中の あ、い にあてはまるものの組み合わせとして最も適するものを、次の1～4の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

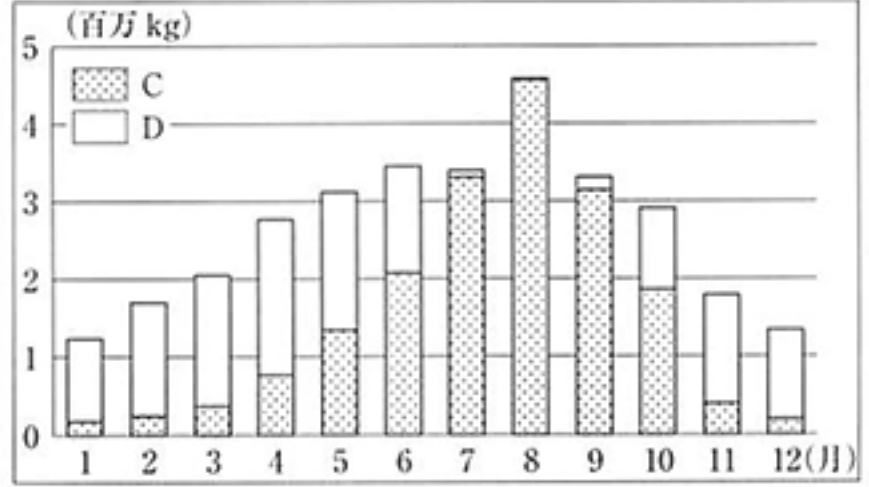
- | | | | |
|---------------|------|---------------|------|
| 1. あ：国産木材の輸出 | い：高騰 | 2. あ：国産木材の輸出 | い：低迷 |
| 3. あ：外国産木材の輸入 | い：高騰 | 4. あ：外国産木材の輸入 | い：低迷 |

(イ) —線①に関して、Kさんは、長野県の他に高知県でも農作物の栽培時期をずらす工夫をしていることを知り、二つの県を比べるために、東京市場におけるレタスとなすの入荷量について、産地別にグラフに表した。次のグラフⅠ及びグラフⅡでは、いずれか一方のグラフで長野県産と長野県産以外に分け、もう一方のグラフで高知県産と高知県産以外に分けている。グラフ中A～Dの記号と産地の組み合わせとして最も適するものを、あとの1～8の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

グラフⅠ レタスの入荷量



グラフⅡ なすの入荷量



(東京中央卸売市場ウェブサイト掲載資料をもとに作成)

- | | | | |
|----------|-------|----------|-------|
| 1. A：長野県 | C：高知県 | 2. A：長野県 | D：高知県 |
| 3. A：高知県 | C：長野県 | 4. A：高知県 | D：長野県 |
| 5. B：長野県 | C：高知県 | 6. B：長野県 | D：高知県 |
| 7. B：高知県 | C：長野県 | 8. B：高知県 | D：長野県 |

- (ウ) 一線②に関して、次の地形図Ⅰにある Y の記号は、かつて製糸業を支えた農家が多かった長野県など各地域の地形図で見られた記号であるが、近年は一部の地形図で使われなくなったものである。この記号が示す場所で栽培されていたものをひらがな2字で書きなさい。

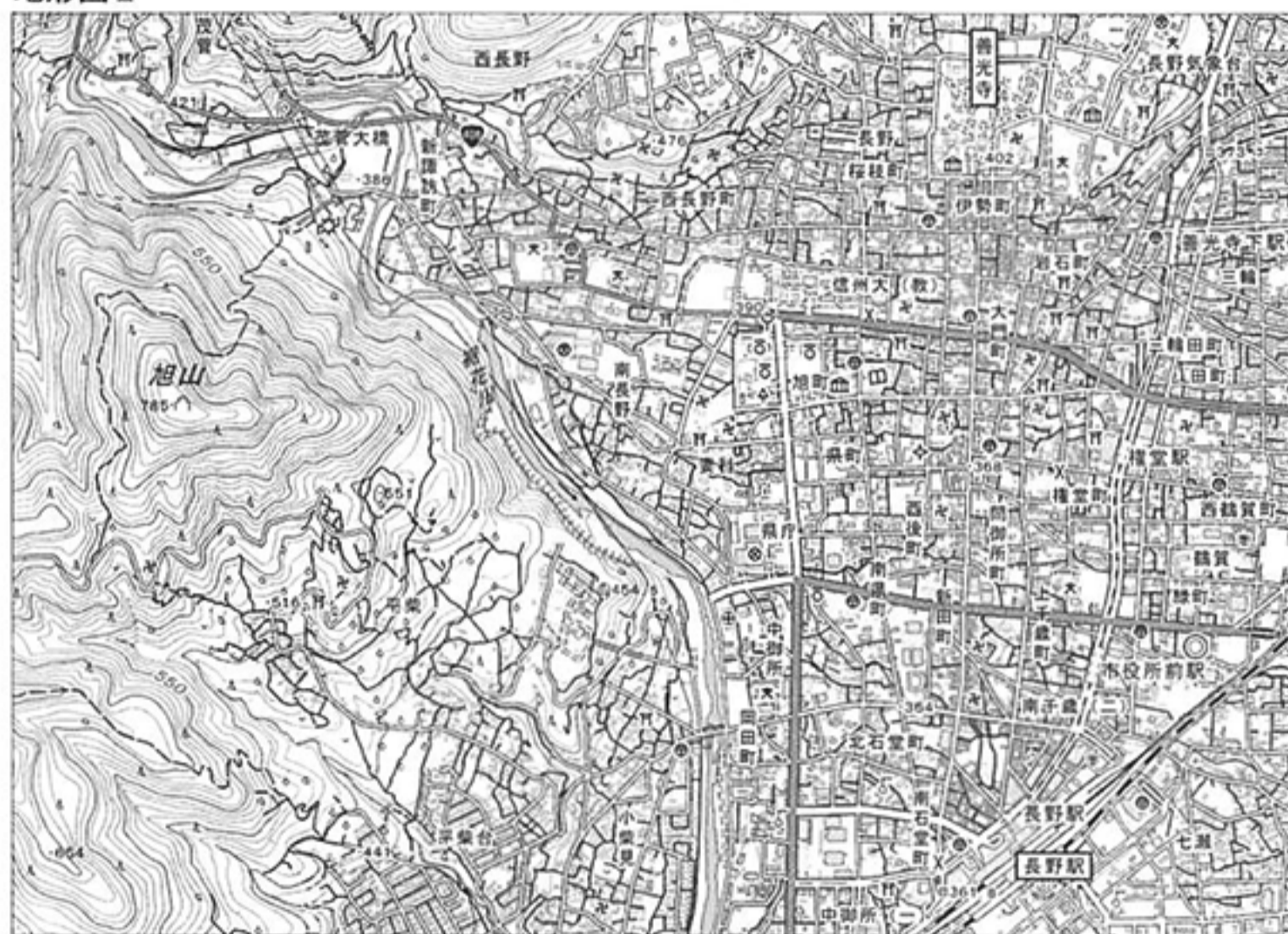
地形図Ⅰ



(2万5千分の1の地形図 1910(明治43)年測量
大日本帝国陸地測量部作成)
※縮尺は変更してある。

- (エ) Kさんは、地形図Ⅱ、地形図Ⅲをもとに長野県内の各地を訪れて周辺を調査することにした。これらの地形図に関して、あとの各問いに答えなさい。

地形図Ⅱ



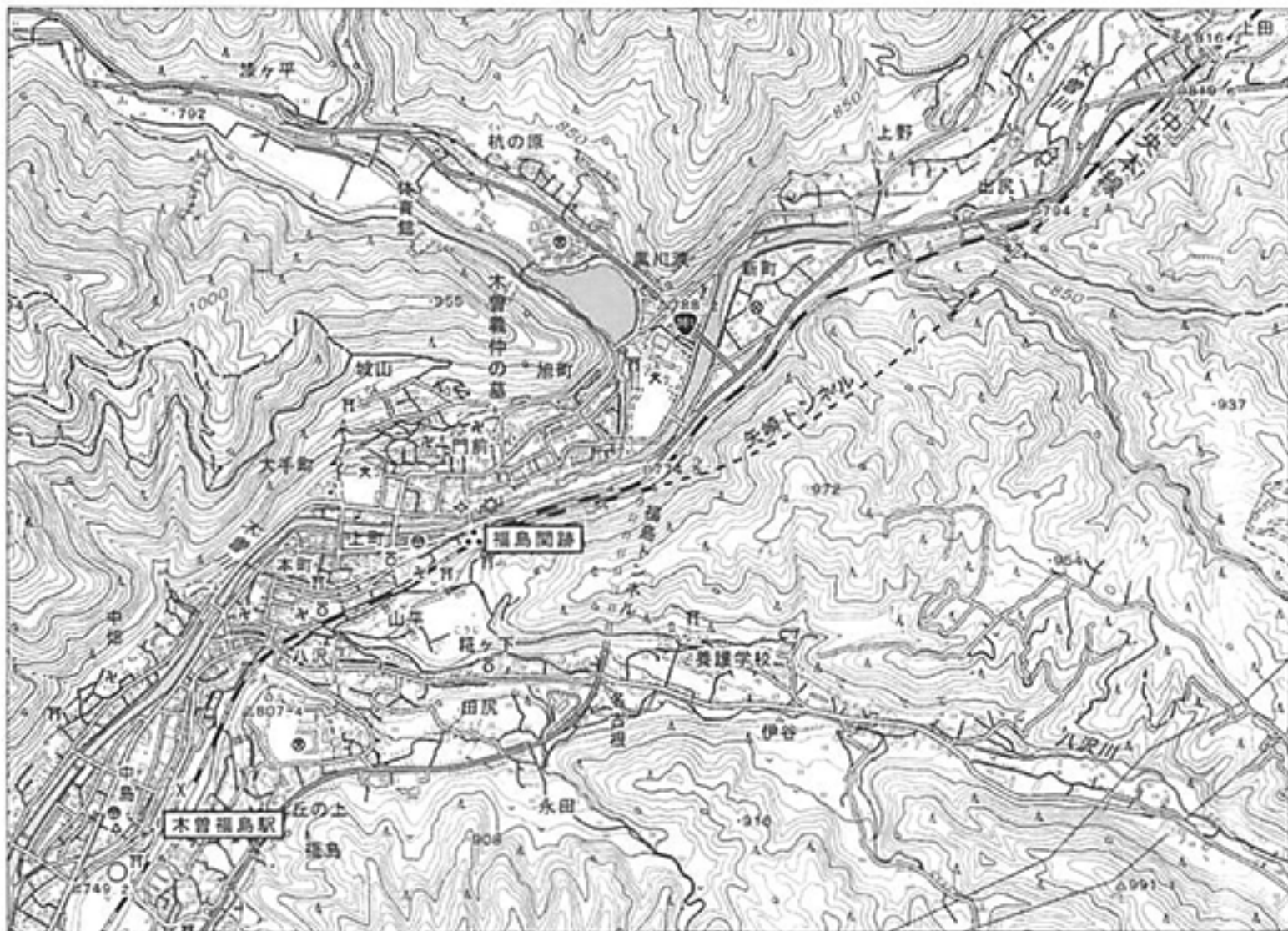
(2万5千分の1の地形図 2015(平成27)年測量 国土地理院作成 一部改変)

- (イ) 地形図Ⅱに関して、次の [] 中の [う] , [え] にあてはまるものの組み合わせとして最も適するものを、あとの1~4の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

長野駅で降りたKさんは、地形図Ⅱを見て周辺の様子を調べた。長野駅の北西には旭山があり、山の南側の^{ひらしば}平柴地区では、[う] が広がっている。また、長野駅の北には、善光寺がある。このあたりは、善光寺の門前に発展した町だ。図書館で市街地の様子をもっと詳しく知ることができる [え] の縮尺の地形図を探してみるつもりだ。

- | | | | |
|----------|---------|----------|---------|
| 1. う：田 | え：1万分の1 | 2. う：田 | え：5万分の1 |
| 3. う：果樹園 | え：1万分の1 | 4. う：果樹園 | え：5万分の1 |

地形図Ⅲ



(2万5千分の1の地形図 2015(平成27)年測量 国土地理院作成 一部改変)

(ii) 地形図Ⅲに関して、次の 中の お , か にあてはまるものの組み合わせとして最も適するものを、あとの1～4の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

Kさんは、木曾福島駅から福島関跡に向かおうと考えた。ここは、かつて江戸時代に整備された五街道のひとつである お に設けられた関所の跡である。このあたりは急峻な山の間を流れる木曾川に沿って集落が発達している。福島関跡へは、地形図Ⅲ中で か の方向へ流れている木曾川に沿って歩いて行くことにした。

- | | | | |
|----------|----------|----------|----------|
| 1. お：東海道 | か：北東から南西 | 2. お：東海道 | か：南西から北東 |
| 3. お：中山道 | か：北東から南西 | 4. お：中山道 | か：南西から北東 |

問3 Kさんは、近畿地方の各時代の建造物などを調べてカードⅠ～Ⅴにまとめた。これらについて、あとの各問いに答えなさい。

カードⅠ



奈良県の遺跡で、濠（堀）に囲まれていた集落跡から建物が描かれた①土器が出土した。

カードⅡ



東大寺には、その創建時に造られた②仏像が本尊として安置されている。

カードⅢ



摂関政治が最も安定していた時期に、藤原頼通は③この建物を京都の宇治に造営した。

カードⅣ



京都にある④この建物は、幕府の将軍が建てたもので、禅宗様式が見られる。

カードⅤ



18世紀前半に8代将軍となり、改革を進めた⑤この人物は、かつて和歌山城の城主であった。

(カードⅠの写真：田原本町教育委員会提供)

(ア) 線①に関して、この土器が作られた時代の説明と、この時代の遺跡から出土するものの組み合わせとして最も適するものを、あとの1～6の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

時代の説明	A：温暖化が進んで海面が上昇した。人々は漁や採集などをしながら、 竪穴住居が集まる集落を形成して定住するようになった。	出土するもの	a：土偶
	B：有力者に率いられた小さな「くに」が、各地にいくつもできた。 有力者の中には、中国の皇帝から金印を与えられるものもいた。		b：銅鐸 c：はにわ

1. Aとa 2. Aとb 3. Aとc 4. Bとa 5. Bとb 6. Bとc

(イ) 線②に関して、あとの各問いに答えなさい。

(i) この仏像が造られた時期より前におきたできごとを並べた次の□中のa～cについて、古いものから順に並べたものを、あとの1～6の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

a. 白村江の戦いがおきた。	b. 天武天皇が即位した。	c. 唐が中国を統一した。
----------------	---------------	---------------

1. a→b→c 2. a→c→b 3. b→a→c 4. b→c→a 5. c→a→b 6. c→b→a

(ii) この仏像に関係の深い資料と、この仏像が初めて造立された時期の作品の組み合わせとして最も適するものを、あとの1～6の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

資料	A：「病気を治すために寺をつくり、薬師像を作ってご奉仕したいとの用明天皇の命を受け継いで聖徳太子は寺をつくられた。」	作品	a：「万葉集」
	B：「国・郡の役人は、仏像の造立事業にことよせて人民の生活を乱し、無理な税を取り立ててはならない。」		b：「方丈記」 c：「古今和歌集」

1. Aとa 2. Aとb 3. Aとc 4. Bとa 5. Bとb 6. Bとc

(ウ) — 線③に関して、この建物が造営された時期以降のものを、次の1～4の中から全て選び出し、それらを古いものから順に並べたときに1番目にあたるものの番号を答えなさい。

1. 武士たちは、保元の乱における争いを武力で解決した。これが武士の地位を高めることになった。
2. 天皇は、退位後も自由な立場で先例にとらわれない政治を行った。これが院政のはじまりとなった。
3. 上皇は、兵を起こしたのち敗れて追放された。その結果、東国の武士による支配は西国に広がった。
4. 天皇は、坂上田村麻呂を派遣して蝦夷をおさえた。その結果、朝廷の支配はさらに北へ広がった。

(エ) — 線④に関して、あとの各問いに答えなさい。

(i) この建物が造営された時代の人々の様子などを説明したものとして最も適するものを、次の1～4の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

1. 農村では、備中ぐわや千歯こきなどが使われるようになり、農業生産力が向上した。
2. 天明のききんが発生し、生活が苦しくなった人々は、一揆や打ちこわしをおこした。
3. 僧侶の一遍が、踊り念仏を広めて念仏信仰を人々にすすめた。
4. 有力な商人らが自治を行い、戦乱で途絶した祇園祭りを盛大に行った。

(ii) この建物を建てた将軍の名を、漢字4字で書きなさい。

(オ) — 線⑤に関して、あとの各問いに答えなさい。

(i) この人物が将軍となってから進めた改革の内容を表したものとして最も適するものを、次の1～4の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

1. 石高一万石につき米百石の割合で差し出しなさい。これによって、参勤交代で江戸にいる期間を半年短縮するので、ゆっくり休息するように。
2. 今後は、傷ついている犬で誰が傷つけたのか犯人がわかって、それが本人以外から明らかになったならば、町中の落ち度とする。
3. 問屋たちに不正行為があるといううわさがあるので、今後は上納金を納める必要は無い。だからこれからは、株仲間などと称することは禁止する。
4. 地租改正が実施されたら、土地の価格に従って税を課すので、以後はたとえ豊作の年であっても増税しないのはもちろんのこと、凶作の年でも減税は一切行わない。

(ii) この人物が将軍となった18世紀前半に書かれた次の資料の内容を説明したものとして最も適するものを、あとの1～4の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

資料

*干鰯一俵の値段金一両に五十俵、六十俵もしたるを、今は七、八俵にも売らず。 (『民間省要』)

*干鰯：干したいわし

1. 商品作物の栽培が盛んとなり、より効率の良い肥料の価格が高騰していることを示している。
2. 鰯を俵に詰めて中国などに輸出することで、日本からの金の流出を抑えていることを示している。
3. 一両小判の品質を落としたために、米価が暴落し、年貢負担が重くなっていることを示している。
4. 商人が米の売り惜しみをしているために、米価が高騰していることを示している。

問4 Kさんは、日本や世界に影響を与えたできごとの中からいくつかを選び、おきた順に並べた表を作成した。これについて、あとの各問いに答えなさい。

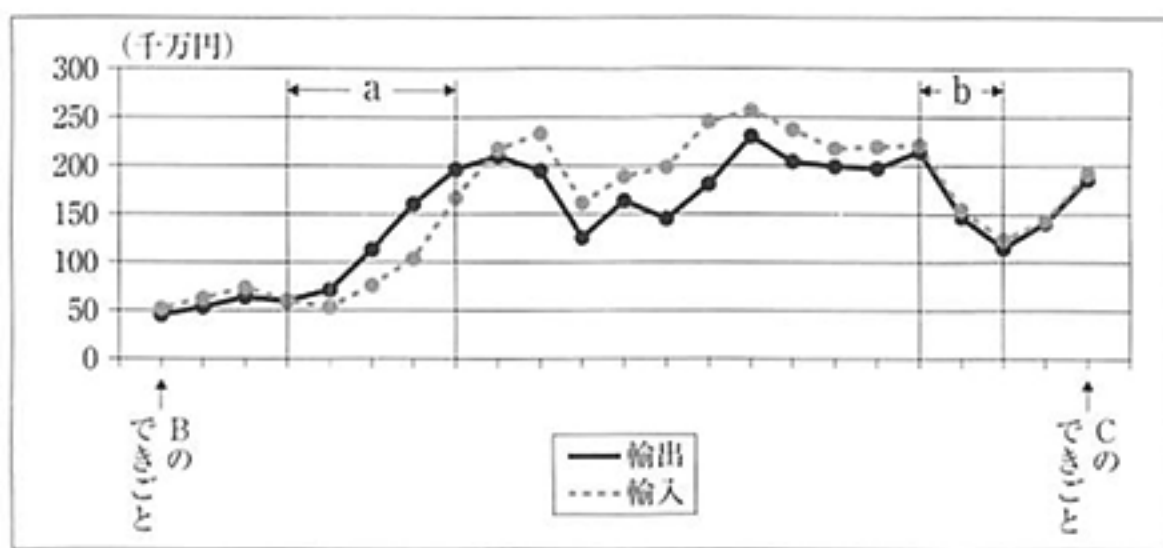
日本や世界に影響を与えたできごと	
A	岩倉具視を大使とする欧米への使節団が日本を出発した。
B	日本の関税自主権が完全に回復した。
C	国際連盟が「満州国」を承認しないとする決定をした。
D	連合軍側がポツダム宣言を公表した。
E	<u>ベトナム戦争</u> が終わり、南北のベトナムが統一された。
F	ヨーロッパで民主化運動がおき、 <u>東西ドイツ</u> が統一された。

(ア) 表中のAのできごと以降のものを、次の1～6の中から全て選び出し、それらを古いものから順に並べたときに3番目にあたるものの番号を答えなさい。

- | | |
|-------------------|---------------|
| 1. 西南戦争の勃発 | 2. 内閣制度の発足 |
| 3. 戊辰戦争（戊辰の内乱）の勃発 | 4. 版籍奉還の実施 |
| 5. 国会期成同盟の結成 | 6. 大日本帝国憲法の発布 |

(イ) 次のグラフは、表中のBのできごとからCのできごとまでの期間における日本の貿易額を一年ごとにまとめ、その推移を表したものである。これについて、あとの各問いに答えなさい。

グラフ



〔明治以降本邦主要経済統計〕（日本銀行統計局）をもとに作成

(i) グラフが示す期間について説明した次の「あ」「い」にあてはまるものの組み合わせとして最も適するものを、あとの1～4の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

グラフ中のaの期間は、ヨーロッパ各国が「あ」時期にあたり、日本の貿易額は大幅に伸びて好景気となった。またbの期間は、世界的な不況で貿易額は大きく落ち込んだ。イギリスやフランスなどは、bの期間以降、世界規模の戦争が起こるまでに「い」政策を実施した。

- | | |
|---------------|---------------------------------|
| 1. あ：戦争から復興した | い：国際協調主義のもとで、自由貿易の拡大のために関税を撤廃する |
| 2. あ：戦争から復興した | い：植民地との関係を深め、他の国をしめ出すために関税を高くする |
| 3. あ：戦争をしていた | い：国際協調主義のもとで、自由貿易の拡大のために関税を撤廃する |
| 4. あ：戦争をしていた | い：植民地との関係を深め、他の国をしめ出すために関税を高くする |

(ii) 表中のBのできごとからCのできごとまでの期間における社会の様子などを説明したものとして最も適するものを、次の1～4の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

1. 郊外には洋風の部屋をもつ住宅が建てられ、ラジオやテレビは全国に普及した。
2. 女性の社会進出が進むとともに、都市では女性も洋服を着用する習慣が広まった。
3. 政府は、西洋風の習慣を取り入れるとともに、一週間を7日とする新しい暦を採用した。
4. 軍需品の生産が優先されるなか、中学生も勤労働員の対象として軍需工場などで働いた。

(v) 表中のCのできごと以降のものを、次の1～6の中から全て選び出し、それらを古いものから順に並べたときに3番目にあたるものの番号を答えなさい。

1. 日中戦争が勃発した。
2. 国際連合が発足した。
3. 南満州鉄道株式会社（満鉄）が設立された。
4. 中華民国が建国された。
5. 日中平和友好条約が締結された。
6. 中華人民共和国が建国された。

(エ) 表中Eの——線に関して、次の資料中のうにあてはまる語句と、略地図中でベトナムの位置を示す記号の組み合わせとして最も適するものを、あとの1～6の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

資料 1976年は、ベトナムの統一が実現をみた年であった。ベトナムの経済路線については、党大会で採択された政治報告において、う主義工業化の促進などがうたわれている。

(外務省「わが外交の近況」から)



- | | | |
|--------------|--------------|--------------|
| 1. う：資本 位置：X | 2. う：資本 位置：Y | 3. う：資本 位置：Z |
| 4. う：社会 位置：X | 5. う：社会 位置：Y | 6. う：社会 位置：Z |

(オ) 表中Fの——線に関して、次の資料中のえにあてはまる語句と、——線の構造物が構築された時期の組み合わせとして最も適するものを、あとの1～6の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

資料 東ドイツ側がソ連の同意のもとに東西両え境界線に半恒久的なブロック・バリケードを構築して、西えに入る道を閉鎖した。

(外務省「わが外交の近況」から)

- | | |
|-----------------------|-----------------------|
| 1. え：ワルシャワ 時期：表中CとDの間 | 2. え：ワルシャワ 時期：表中DとEの間 |
| 3. え：ベルリン 時期：表中CとDの間 | 4. え：ベルリン 時期：表中DとEの間 |
| 5. え：モスクワ 時期：表中CとDの間 | 6. え：モスクワ 時期：表中DとEの間 |

問5 Kさんは、選挙や地方自治などについて調べたことを発表するためにメモを作成した。これについて、あとの各問いに答えなさい。

メモ

2016年の①参議院議員選挙では②消費税についての議論がありました。また、このときから、選挙権年齢が満18歳以上に引き下げられました。これは、その後の衆議院議員選挙や地方議会の選挙でも適用されています。若者も一人ひとりの③人権が守られた社会をつくるために、自分に何ができるのかを考えることが必要です。有権者には市町村における条例の制定、首長の解職や④議員の解職を直接求める権利もあります。選挙権を得たら、しっかりと考えて⑤投票をしようと思います。

(ア) — 線①に関して、日本国憲法に定められている、国会について説明したものとして最も適するものを、次の1～4の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

1. 内閣総理大臣の指名について、衆議院と参議院とが異なった議決をした場合に、衆議院で出席議員の3分の2以上の多数で再び可決したときは、衆議院の議決を国会の議決とする。
2. 参議院議員の任期は6年とする。ただし参議院が解散の場合には、その期間満了前に終了する。
3. 両議院は、国政に関する調査を行い、これに関して、証人の出頭及び証言並びに記録の提出を要求することができる国政調査権をもつ。
4. 衆議院が解散された場合でも、国に緊急の必要があるときは、内閣の求めによって衆議院の緊急集会を開くことができる。

(イ) — 線②に関して説明した次の 中の あ にあてはまるものとして最も適するものを、あとのA～Dの中から一つ選んでその記号を書き、い にあてはまる語句を漢字で書きなさい。

消費税は、あ という傾向がある。また、消費税は、税金を負担する人と税金を納める人が異なることからい 税に分類される。

- A. 商品の価格が高くなるほど価格に占める税額の割合が高くなる
- B. 商品の価格が高くなるほど価格に占める税額の割合が低くなる
- C. 所得が少ない人ほど所得に占める税負担の割合が高くなる
- D. 所得が少ない人ほど所得に占める税負担の割合が低くなる

(ウ) — 線③に関して、次の文は人権思想の発展において重要な役割を担った法や宣言文について説明したものである。これらを、成立した時期の古いものから順に並べたときに3番目にあたるものの番号を、次の1～4の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

1. 国民に対して、人間らしい生活を保障する社会権を認めたワイマール憲法が制定された。
2. 国王の権力を制限し、議会の権利を確認した権利章典（権利の章典）がイギリスで制定された。
3. 国連は、すべての人間に等しく基本的人権が尊重されるべきであるとする世界人権宣言を発表した。
4. フランス革命を支持した人々は、人権の尊重と国民主権の考えを主張し、人権宣言を発表した。

(エ) — 線④に関して、住民の直接請求により議員の解職が決まるまでに必要な手続きを、次の a～d の中から全て選び出し、それらを手続きの順番に並べたものとして最も適するものを、あとの 1～8 の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

- | |
|---------------------|
| a. 選挙管理委員会に解職を請求する。 |
| b. 議会の採決を行う。 |
| c. 必要な数の有権者の署名を集める。 |
| d. 住民投票を行う。 |

- | | | | |
|--------------|--------------|--------------|--------------|
| 1. a → b → d | 2. a → d → b | 3. b → a → d | 4. b → d → a |
| 5. c → a → d | 6. c → d → a | 7. d → a → b | 8. d → b → a |

(オ) — 線⑤に関して、次の資料はKさんが「一票の格差」について考えるために、2016年の参議院議員選挙における選挙区ごとの議員定数と有権者数の概数をまとめたものである。これについて説明した、あとの [] 中の [う]、[え] にあてはまるものの組み合わせとして最も適するものを、1～6の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

資料

選挙区	議員定数 (人)	有権者数 (千人)
A	6	6,069
B	2	1,960
C	2	657

参議院議員選挙は、全国を一つの単位とした比例代表選挙と都道府県を単位とした選挙区選挙で行われている。比例代表制は得票数に応じて政党の議席数を決める仕組みで、[う] という特徴がある。選挙では、平等権を保障するために一票の価値ができるだけ等しく保たれることが重要であるが、実際には「一票の格差」が存在する。上の資料ではA～Cの選挙区のうち、[え] の選挙区における一票の価値が最も重くなっている。

- | | |
|--|-----|
| 1. う：大きな政党の候補者が当選しやすくなり、議会で多数派が形成されやすい | え：A |
| 2. う：大きな政党の候補者が当選しやすくなり、議会で多数派が形成されやすい | え：B |
| 3. う：大きな政党の候補者が当選しやすくなり、議会で多数派が形成されやすい | え：C |
| 4. う：少数の意見が投票結果に反映されて議席の獲得に結びつく可能性が高い | え：A |
| 5. う：少数の意見が投票結果に反映されて議席の獲得に結びつく可能性が高い | え：B |
| 6. う：少数の意見が投票結果に反映されて議席の獲得に結びつく可能性が高い | え：C |

問6 Kさんは、経済の連携を目指すTPPに関するレポートを書くためにメモを作成した。これについて、あとの各問いに答えなさい。

メモ

①貿易に大きく依存している日本にとって、②国際的な連携を重視していくことはとても重要なことです。最近ではTPPに関して、貿易に関する取り決めに巡り、さまざまな主張が述べられています。私たちは情報を集めて③日本の経済や④農業の将来、また⑤食料自給率についても考えていく必要があります。

(ア) —線①に関して、次の [] 中の [あ]、[い] にあてはまるものの組み合わせとして最も適するものを、あとの1～4の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

1970年代後半には、アメリカ合衆国は日本に対して、輸出額が輸入額を [あ] 貿易赤字の状態が続いた。1980年代の半ば、貿易赤字を縮小するために日米両国は為替相場を操作する政策を実施し、これに誘導されて市場では [い] 動きが強まった。

- | | |
|----------|--------------|
| 1. あ：上回る | い：ドルを売って円を買う |
| 2. あ：上回る | い：円を売ってドルを買う |
| 3. あ：下回る | い：ドルを売って円を買う |
| 4. あ：下回る | い：円を売ってドルを買う |

(イ) —線②に関して、次の資料は国連機関の活動を支援する団体が作成したものの一部である。文中の [う] にあてはまる語句を漢字2字で書きなさい。

資料

シリア紛争から逃れてトルコからギリシャへ向かう [う] だけでなく、アフリカからイタリアを目指す [う] も多くおり、乗員を大幅に超過した船が転覆するなど多くの犠牲者が出ています。「国連 [う] 高等弁務官事務所 (UNHCR)」は人道支援を最優先に、1人でも多くの命を守るため、食糧や医薬品、そして避難所を提供できるよう活動を行っています。

(国連 UNHCR 協会のウェブサイト掲載資料から)

(ウ) —線③に関して、次の [] 中の [え]、[お]、[か] にあてはまるものの組み合わせとして最も適するものを、あとの1～8の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

一般的に好景気が続くと、貨幣の価値が [え] するインフレーションが発生しやすくなる。そこで日本銀行は、景気の過熱を抑えるために国債を [お] して市場に出回る通貨の量を調節し、金利(利子)を [か] させようとする。

- | | | | | | |
|---------|------|------|---------|------|------|
| 1. え：上昇 | お：購入 | か：上昇 | 2. え：上昇 | お：購入 | か：低下 |
| 3. え：上昇 | お：売却 | か：上昇 | 4. え：上昇 | お：売却 | か：低下 |
| 5. え：下落 | お：購入 | か：上昇 | 6. え：下落 | お：購入 | か：低下 |
| 7. え：下落 | お：売却 | か：上昇 | 8. え：下落 | お：売却 | か：低下 |

(エ) 線④に関して、次の表は*農業就業人口の推移をAとBの二つの年齢区分に分けて表したものである。このうち、一つの年齢区分は15歳～59歳（1990年は16歳～59歳）を、もう一つの年齢区分は60歳以上を表している。60歳以上の農業就業人口の推移について説明した、あとの〔 〕中の〔 き 〕，〔 く 〕にあてはまるものの組み合わせとして最も適するものを、1～6の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

*農業就業人口：15歳以上（1990年は16歳以上）で農業に従事している者

表 農業就業人口の推移

(千人)

	年齢区分A	年齢区分B	合計
1990年	2,381	2,438	4,819
2000年	1,326	2,565	3,891
2010年	681	1,924	2,605

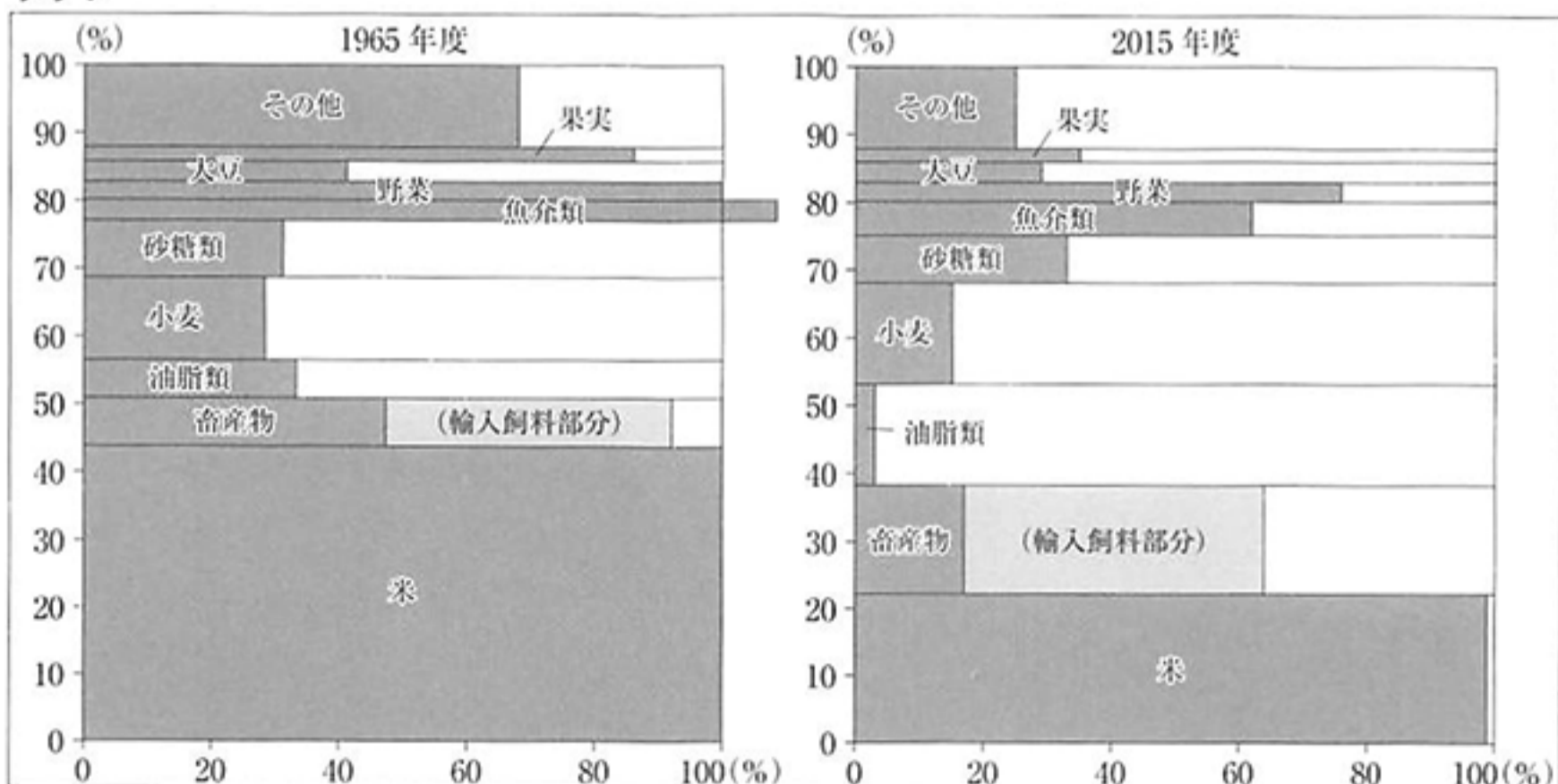
(総務省統計局「農家数と農家人口」をもとに作成)

農業就業人口の合計に占める60歳以上の割合は、1990年と比べて〔 き 〕し、2010年における割合が約〔 く 〕%となっている。

- | | | | |
|------------------------|------|------------------------|------|
| 1. き：2000年，2010年と続けて増加 | く：26 | 2. き：2000年，2010年と続けて増加 | く：74 |
| 3. き：2000年に増加，2010年に減少 | く：26 | 4. き：2000年に増加，2010年に減少 | く：74 |
| 5. き：2000年，2010年と続けて減少 | く：26 | 6. き：2000年，2010年と続けて減少 | く：74 |

(オ) 線⑤に関して、次のグラフは、たて軸に、私たちが消費している食料の内訳を熱量（カロリー）で見た割合で表し、横軸に、これらの食料の自給率を品目別に表している。日本の食料自給率の変化について説明した、あとの〔 〕中の〔 け 〕，〔 こ 〕にあてはまる語句をそれぞれ書きなさい。解答にあたっては、〔 け 〕には、海外という語句をそのまま用いて6字以上15字以内で書き、〔 こ 〕には、増加もしくは減少を書きなさい。

グラフ



(農林水産省「平成28年度 食料・農業・農村白書」をもとに作成)

グラフを見ると1965年度に比べて、2015年度は全体の食料自給率が下がっていることがわかる。これは食生活の変化に伴って、多くを〔 け 〕油脂類や畜産物の消費の割合が〔 こ 〕していることや、自給率の高い米の消費の割合が減少していることが主な要因と考えられる。

(問題は、これで終わりです。)

V 社会 正答表並びに採点上の注意 (平成30年度)

問	配点
1	各3点 計21点
2	(ウ)は2点 他は各3点 計14点
3	(ア), (イ)の (i), (ii), (ウ) は各2点 他は各3点 計20点
4	(ア), (イ)の (i), (ii) は各2点 他は各3点 計15点
5	(イ)は両方 できて3点 (ウ)は2点 他は各3点 計14点
6	(オ)は5点 (イ)は2点 他は各3点 計16点
計	100点

問1

(ア)	(イ)	(ウ)	(エ)	(オ)	(カ)	(キ)
4	2	3	1	4	1	4

問2

(ア)	(イ)	(ウ)	(エ)	
			(i)	(ii)
4	2	くわ	3	3

問3

(ア)	(イ)		(ウ)
	(i)	(ii)	
5	5	4	2

(i)	(ii)		(オ)	
	(i)	(ii)	(i)	(ii)
4	足利義政		1	1

問4

(ア)	(イ)		(ウ)	(エ)	(オ)
	(i)	(ii)			
2	4	2	6	5	4

問5

(ア)	(イ)		(ウ)	(エ)	(オ)
	あ	い			
3	C	間接税	1	5	6

問6

(ア)	(イ)	(ウ)	(エ)
3	難民	7	2

(オ)					
け					
海	外	か	ら	輸	入
し	て	い	る		
こ					
増					
加					

6 (オ)は正答例。